

主催：聾国際支援を考える会

協力：(財)日本財団



DPI: Disabled Peoples' International



ASEAN

## DPI・A/Pの活動内容および 今後の指針について

ASEAN 共同体における障害のメインストリーム化プロジェクト

### 宮本 泰輔 (みやもと たいすけ) 氏

DPI アジア太平洋事務局「ASEAN 共同体における障害のメインストリーム化」プロジェクト・コーディネーター

日時:2010年 9月 8日 (水) 18:30 ~ 21:30

会場:日本財団ビル (2階 第8会議室)

参加費:500円 / 手話通訳有

**DPI・A/P (Disabled Peoples' International アジア太平洋事務局) は  
アジア太平洋地域でどのような活動を行ない、  
どのような計画を立てているのでしょうか。**

**私達聾者も他の障害者団体の活動に謙虚に学ぶべきではないでしょうか。**

**宮本 泰輔氏** 大学在学中から、障害児のサマーキャンプのボランティアや地域生活をする重度障害者の介助などを始める。DPI 日本会議へは大学時代に介助者として関わったのが最初。1995年に卒業した後、そのまま事務局員として働く。DPI 日本会議では、国際関係のみならず、経理事務、権利擁護センターの相談、2002年 DPI 世界会議札幌大会の準備、メールマガジン発行、国内法の調査研究など、大から小まで「何でも屋」のように経験を積んだ。在職中、早稲田大学大学院社会科学部で開発経済学を学ぶ。修士(学術)。2010年4月からタイ・バンコクにある DPI アジア太平洋事務局で「ASEAN 共同体における障害のメインストリーム化」プロジェクトのコーディネーターとして勤務。現在 39 歳。

連絡先: Fax: 029 (855) 9000 E-mail: suemori.akio (at) gmail.com

日本財団

〒107-8404 東京都港区赤坂1丁目2番2号 日本財団ビル

TEL:03-6229-5111 FAX:03-6229-5110



○地下鉄銀座線「虎ノ門駅」

3番出口より徒歩5分

出口より前方、歩道橋の向こうに日本財団の看板が見えます。

○地下鉄銀座線・南北線「溜池山王駅」

9番出口より徒歩5分

外堀通りを虎ノ門方面へ直進右手ガソリンスタンドの先の8階建てのビルです。

○地下鉄丸ノ内線・千代田線「国会議事堂前駅」

3番出口より徒歩6分

国会記者会館を左折、内閣府下の交差点を越え、外堀通りを渡った正面の8階建てのビルです。